

# みなぎる力

伊丹市立笛原中学校 1年生学年通信 7号

令和 2年 6月 15日 (月)

## ～中学校になって！ みんなの作文紹介～

クラス・学年のメンバーが全員そろい、ようやく中学校らしい生活が戻りつつあります。新しいことが連続する大忙しの1週間がスタートします。今回と次の学年通信で、分散登校の2週間でみんなに書いてもらった作文『中学生になって』を紹介します。（スペースの関係で一部省略しているところもあります）しっかりと自分自身と向き合い、今の気持ちを表現してくれている素晴らしい作文です。私たちもみなさんが持つ中学生としての自覚と、何事にもチャレンジしようとする新鮮な気持ちを知り、身が引き締まる思いです。それでは、紹介します。

### 「負けたくない」

一組

自分で中学校とはどんな場所なのかと考えました。そこで出た答は、人として大きく成長できる場所だという事です。中学校は、小学校と違って、油断ができません。中学校ではテストの点数が評価として入り、そして高校受験にも影響してくるからです。油断をしたら、行きたいと思っていた高校にも行けないので頑張ろうと思います。そして、あと二つ頑張ろうと思っている事があります。それは、仲間作りと部活についてです。部活の前に、仲間作りです。数日が経った今、新しい友達は三人増えました。自分の中では、まだまだ自分から声をかけられてないんだなと思いました。仲間が増えるという事は、僕を信頼してくれる人が増えるという事です。こうした仲間が居てくれるからこそ、今楽しく学校に行けているのだと思います。そして三つ目の部活です。僕はサッカーチームに入り、チームで良い結果を残したいと思っています。六年生の最後の大会で、自分の無力さもあり、県大会に行けなかったという経験があります。僕は負けず嫌いです。なので負けたくないです。試合にも、仲間にも、下にいるのが嫌いです。なので勝ちたいと思っています。そして、サッカーチームに入ると、同じチームだった子もいれば、今まで敵チームだった子もいます。そこでいかに、コミュニケーションを取り、信頼関係を築けるかが大事になってくると思います。それが試合中でも、「パスが来る、来ない」にも関係してくると思います。チーム全員から信頼されるようになって、やっとチームが一つになると思います。部活に本気に取り組んでいき、良い結果を残せたら最高です。



### 「苦手を得意に」

二組

中学校は、自分がこれから生活していくために、大切なことを学んでいく所だと思っています。そこで、今私が、一番大切だ、頑張りたいと思うのは勉強です。なぜかというと、苦手なことを、嫌って遠ざけてしまうのではなく、好きになろうと努力できる人になりたいからです。勉強を頑張ることは、もちろん小学校のときからずっと目標にしていますが、実はあまり、勉強が好きではありません。ですが6年生の時、「好きこそものの上手なれ」ということわざが好きになってから、嫌いなもの、苦手なものも、好きになろうと努力していたら、いつかはそれを得意なものにできるのではないかと思いました。他にも苦手なものはたくさんありますが、勉強を頑張れる人は、何事も一生懸命に頑張れる人だと思ったからです。勉強が大好き、という人はあまりいませんし、していて楽しいと思えるものではないと思います。それでも、自分の将来や目標のために勉強を頑張れる人は、これから何か嫌なことや大変なことがあっても、自分や周りの人達のために、努力ができる人だと思います。そういう人になりたいと思います。

そして勉強を頑張って、何か他の苦手なこと、友達のことや運動などにも、挑戦して、努力していきたいと思います。この中学校を卒業するまでに、苦手なことから逃げず、どんなことでも一生懸命、努力できる人になり、将来にいかせる自分の「得意」と言えることができるよう、頑張っていきます。

### 「挑戦」

三組

私が中学校で頑張りたいことは何事にも恐れず、挑戦することです。「失敗は成功の元」と言われているのと同じく、失敗、間違えても良いから挑戦しようと思います。例えば、授業や、何かの行事、家などでも挑戦は出来ます。授業中では、答えが分かった問題、先生の手伝いなどを自分から手を上げることです。自分から手を上げないと何も始まらないので、発表も挑戦することです。ただ、発表は授業中の挑戦の第一歩ではなく、手を上げるのが挑戦への第一歩だと私は思います。次に、何かの行事の挑戦です。運動会や音楽会、文化祭などは挑戦することで、楽しさ、うれしさ、緊張など様々な気持が出てきます。緊張し、面倒くさいからといって何にも挑戦しないのは、楽しくありません。最後に、家の挑戦です。家の挑戦はたくさんあります。最も多いのは手伝いです。手伝いにもいろいろあります。洗濯、料理、そうじ、片付け、洗濯たたき、アイロン、洗い物、机ふき、洗濯物をたたむ、干すなどがあります。挑戦はどんどん探すともっとあります。例えば、予習、復習なども私は挑戦だと思います。自主的にみんながしてなさそうなことをするからです。自分が今までやったことのない、新しい、初めてのことです。このように挑戦でもいろいろとあり、挑戦することによって自信がつく、喜んでもらえる、今までしたことのないことができると思います。